

<振動分析計 VA-14 比較表>

(機器本体 比較表)	VA-14	VA-12
本体の大きさ	約240.7(H)× 91.9(W)× 47.9(D) mm (プロテクトカバー有り)	約238(H)× 113.5(W)× 44(D) mm (プロテクトカバー有り)
重さ	約665 g (付属品、電池含む)	約850 g (付属品、電池含む)
外部電源	ACアダプタ (NE-20P) USB Type-Cコネクタ	ACアダプタ (NC-99シリーズ)
単三形乾電池	6本 (動作時間：約12時間)	8本 (動作時間：約12時間)
SDカード記録容量	32 GBまで	2 GBまで

(振動計モード 比較表)

測定量	加速度：RMS m/s ² , PEAK m/s ² , C.F. 速度：RMS mm/s, EQPEAK m/s 変位：EQp-p mm, EQPEAK m/s ² , RMS mm (μ mも可)	加速度：RMS m/s ² , PEAKm/s ² , C.F. 速度：RMS mm/s 変位：EQp-p mm
加速度の波高率 同時測定	○	○
時間-レベルグラフ表示	○	—
加速度、速度、変位 個別フィルタ(HPF・LPF)設定	○	— (各測定量でフィルタ共通)
フィルタの 振動シビアリティ対応 (速度、ISO 2954:2012)	○	—

(FFTモード 比較表)

ピーク検出機能	OFF、TOP10、PEAK10	OFF、TOP10
平均値、最大値同時保存	○	— (個別に保存)
平均回数に応じた 総測定時間表示	○	—
エンベロープ	○	○

＜機能拡張プログラム VX-14S 機能別 比較表＞

	VX-14Sインストール	VX-14Sなし
マイクロホンプリアンプ 接続機能	マイクロホン接続が可能 [FFTモードで動作]	—
通信機能 (LAN/USB)	<p>USB、LANを用いて本器のコマンド制御と以下の機能が使用可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 画面表示値の取得 (振動値、時間波形、FFT分析値) ● 瞬時値の連続取得 (振動値：100 ms、FFT分析値※) ● 演算値の取得 (振動値：演算周期10 s/1 m/ユーザ設定、FFT分析値：演算後) <p>※LAN接続時に取得可能</p>	<p>USB、LANを用いて本器の制御やSDカードに保存されたファイル(CSV、WAVE)の転送が可能。</p> <p>※測定値データの取得にはVX-14Sが必要</p>
Autoストア機能	<p>瞬時値、演算値(加速度、速度、変位より選択した指示特性の平均値など)の連続記録が同時に可能。</p> <p>[振動計モードで動作]</p>	—
長時間波形収録機能	<p>振動波形をWAVE形式で記録。 最大収録時間：200時間</p> <p>Autoストア測定区間を全て収録 ※サンプリング周波数12.8 kHz時、SDカード32 GB使用時</p> <p>[振動計モードで動作] (右記の操作も可能)</p>	<p>振動波形をWAVE形式で記録。 分析周波数 20 kHzで10秒収録</p> <p>※FFT分析時のみ最大1 MBまで収録可能</p> <p>[FFTモードで動作]</p>
PEAK算出機能	<p>振動計モードにおいて、加速度、速度、変位で振幅波形のピーク値を検出が可能。</p> <p>[振動計モードで動作]</p>	<p>振動計モードにおいて、加速度で振幅波形のピーク値を検出が可能。</p> <p>[振動計モードで動作]</p>
汎用入力機能	<p>振動計、振動アンプの交流電圧信号の入力が可能。 (センサ駆動電源のOFFが可能)</p>	—